



# ぴっぴだより

No.8. 2022. 10. 28

「ホネホネさん！ホネホネさん！」と、くりたちが声をそろえます。くりの帰りの集まりでの私へのコールです。どうやら恵理さんには「パンどろぼう！」コールが掛かるとか。そこには、くりたちの「〇〇（スタッフ）には、この本を読んでほしい！」という絵本に向き合う、一致団結した気持ちが存在しているようです。誰からともなく発せられた声に、どんどん声が積み重なっていきます。この時、もしかしたら、そこまで絵本に心が向かない子がいたかもしれません。でも、その場にいることで、一緒に声を出して叫んでしまいたくなるのでしょうか……みんなが笑っています。私も嬉しくなりました。

先日の森でのちょこミックもそうでした。室内では、子どもたちの出す足音や手拍子が響き、大きい音や小さい音、リズムのちがいがよく聴き取れます。ところが森では、音がやわらかく散っていきますから、音の判別が難しい。そこで、まつぼっくりたちに「お部屋の中は、ターくん（四分音符）の手拍子や足踏みの音がよく聞こえるから、すぐにターくんだってわかるよね。けれど、今日は森の中だから、ちょっとわかりにくいかな。どうやって動いたらターくんが歩いているってわかるかなあ？ティティちゃん（八分音符）の時はどう？」と尋ねてみました。言葉で答えるにはなかなか難しい質問です。すると、思惟くんが堂々と立ち上がり、カラダをいっぱい伸ばしながら「こうやって～」と教えてくれます。すぐに、思惟くんの想いがみんなに伝わります。みんながマネをし始めたのです。派手に大きく動いたり、とっても小さく動いたり。ひとりひとりがどんなことを感じて動いていたのでしょうか。みんな違う動きをしているのに、その空間はひとつにまとまって見えました。

おおくりのちょこミックでは、森の広さを感じて、一人また一人とどんどん活動範囲を拡げていきます。ふと思いつき、私「今、聞こえる音を感じて、スカーフを動かしてみよう！」と投げかけてみました。「え～、そんなことできないよ～」なんて誰も言いません。思い思いの色のスカーフを手にとって表現し始めます。一枚では表現しきれず？「二枚使っている？」と子どもたち。色選びにもそれぞれの想いが見られます。そして、次々にスカーフが舞い始めました。動きは勿論みんな同じではありません。感じ方が違いますから。どんな表現も○なのです。そこには心地好い雰囲気と豊かな面白い空間が出来上がっていました。

森に存在する音がコミュニケーションツールとなって、子どもたちを動かし、子どもたち同士を繋げてくれていることを実感する日々です。もちろん、室内での活動も大事にしたい。響きの異なる場で活動することで、子どもたちは、作り出す音や声の世界を拡げていきます。また、子どもたちの様子を見てみると、遊びながら自分で作り出す音や声を感じることは、その次の行為や表現、人間関係づくりにも繋がっていているように思えました。ぴっぴの日常に、時々、子どもの興味関心をひく非日常（室内という場や楽器など）を取り入れながら、この環境の中でみんなが心地好くまとまる……ちょこミックの時間を通して、私はそんな一翼を担っていているといいな。ぴっぴでの一步を踏み出した5年前には考えられなかった今の私。でこぼこ道を七転び八起きでなんとか歩いてきたから存在する今の私。夢の中の出来事のように、ここには転んでも笑って助けてくれるみんながいる。最幸です。 : 超子

# 木木のいきもの子育てばなし

## 11月

赤ちゃんとどんぐりにあはれかごの中から  
ドキドキして外の世界を  
眺めてる...?

どんぐりの中かごは  
お母さんのゆりかご  
小さいうちはいっぱい守られて  
ぎゅっと抱きしめられている  
大きく、一人立ちできるやうに  
なると、どんぐりは自分でお尻を  
しぼんっとふんばって  
お母さんから離れていく  
お母さんからはコロンと丸いのです。

だから、どんぐりのお尻はコロコロと丸いのです。  
そして地面に転がってやがて  
お母さんのそばで芽をだしてどんぐりは  
いっちは数年で光が足りなくなると  
枯れてしまふ...

鳥たちや虫や動物、森林の生き物たちの  
力をかりて、お母さんのもとを  
旅立つことができた  
どんぐりにあはれかご  
いつか、どこかで  
大きな大きな木となっていくのです。

ざざあ〜  
秋風がふくとバラバラとおちてくる  
どんぐりの実  
その実をみるとあたたかくてやさしくて  
あまのり切ない不思議な  
気持ちにならるのです。  
葉の裏



どんぐりは乾燥に弱く、  
リスやカケス、ネズミたちが地面に  
浅く埋めてくれることで(鳥や虫たちは隠す及  
どんぐりの深みもぬいているのですが)  
次の年芽をえる確率があがるともいわれて  
います。



どんぐりの  
かご(殻)が  
いろいろ♪  
さかてみてね!

# 新米まつりの お知らせ

先日は、気持ちのよいお天気の中、ザックザックと  
稲を刈り、わらやひもで束ね、はぜかけして...  
ひっひのみんなで刈又穫できた とてもよい時間でした。  
ごちかかを ありがとうごさいました!

(残っていた分も ほろひっひで 刈又穫を終えることができました!)

そんな ひっひの新米を 飯ごうで炊いて、  
この秋の実りを 親子一緒に お祝いしましょう。

**日時 11月15日(火)**

集合 9時~9時15分

解散 13時半ごろ

※雨天開催

**場所 ひっひの森**

**持ち物**

- 水筒
- 必要な食器
- 軍手
- マスク
- 飯ごうをお持ちの方...飯ごうとしゃもじ

[記名をお願ひします]



11月11日(金)までに、大人の方の参加人数を  
お知らせください。黒板近くにある紙にご記入  
お願ひいたします。